

資料2

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日)

- 活動重点
- 特殊詐欺被害防止対策の推進
 - 安全・安心まちづくり活動の推進
 - 少年非行防止・保護対策の推進

事業別	事業内容
1 会議の開催等	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 5月10日(月)、岡山市北区「メルパルク岡山」において第1回理事会を開催し、総会に付議する事項等について審議・決定した。 ◇ 新型コロナウイルス感染拡大により、5月25日(火)、岡山市北区「メルパルク岡山」において開催予定の令和2年度通常総会は書面審議となり、全正会員から承認を得て5月31日(月)みなし会議により、令和2年度事業報告及び収支決算報告等各議案とも承認された。 ◇ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、10月4日(月)、岡山市中区「岡山プラザホテル」において、臨時理事会を開催し、理事長、副理事長の選任、顧問の就任、青色回転灯付防犯パトロール車(宝くじ号)の不適切管理を審議し、原案どおり、議決承認された。 ◇ 令和4年3月16日(水)、岡山市中区「岡山プラザホテル」において、第2回理事会を開催し、令和4年度事業計画・収支予算(案)及び(公社)岡山県防犯協会就業規則の一部改正等を審議し、原案どおり、議決承認された。
2 地域安全(防犯)活動	<p>(1) 特殊詐欺の被害防止活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 7月9日(金)、リモート形式で警察本部、防犯協会、知事部局、関係機関団体による「特殊詐欺ネットワーク会議」が開催された。 ○ 10月1日(金)からインターネット等を活用した「モーだまされんのじゃ岡山県・特殊詐欺被害防止クイズ」(岡山県実施)に協賛し、抽選による正解者5人に対する賞品(千屋牛)を提供した。応募総数1,305件(前年対比-489件) ○ 11月1日(月)、警察本部会議室において、生活安全部長等陪席の下、「JA共済連岡山防犯機器贈呈式」を行い、青江運営委員会長から、特殊詐欺等被害防止用自動通話録音機80台(前年対比+20台)を寄贈され、県下地区防犯連合会に配付した。なお、今回の支援で4年連続となった。 ○ 警察本部等との連携を強化し、増加傾向にある特殊詐欺の被害防止対策を推進し、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報用ティッシュペーパー 12,000個 ・ 広報用メモ帳 2,000枚 を作成し、地区防犯連合会及び関係機関に配付するなど、広報啓発活動を実施した。

- 当協会ホームページに、警察本部が作成した「4半期ごとの特殊詐欺被害防止広報資料」を掲載し、積極的な広報啓発活動に取り組んだ。

(2) 地域安全活動の推進

- 全国地域安全運動の取り組み
 - ・ 全国地域安全運動開始当日の10月11日(月)山陽新聞朝刊(約41万部発行)を活用して、同運動の広報啓発を図った。
 - ・ 「防犯ポスター・標語・青パト写真」の募集
全国地域安全運動行事の一環として、小・中・高校生・一般を対象とした防犯ポスター・標語・青パト写真の募集を行い、県下各校等からポスター3点、標語389点、青パト写真6点の応募があった。
県警察本部と当協会が第1次審査の上、優秀作品を全国防犯協会連合会(以下「全防連」という。)の審査に付し、青パト活動写真部門において、玉野警察署管内地域安全推進員玉原班小林英機さんの「コロナ禍の見守り活動」が優秀賞を受賞された。
 - ・ 例年、岡山県、教育委員会、警察本部、防犯協会の共催により地域安全運動期間中に開催する「犯罪のない安全・安心まちづくり表彰式」は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底して岡山県庁3階大会議室で開催し、それぞれ表彰伝達を行った。
- セイフティーマイツの活動
地域安全活動の広報スタッフ「セイフティーマイツ」6人を4月7日(水)、岡山県警察本部会議室において、警察本部長出席のもと、岡山県防犯協会長と警察本部長の連名により委嘱し、県下各地域で開催された地域安全推進大会等の行事や防犯広報、防犯展等各種キャンペーンに、延べ33回(前年度対比+14回)参加させ、地域住民の自主防犯意識の高揚を図った。
- 青色防犯パトロール車の活動
年2回、警察本部生活安全企画課と共同の高校生防犯ボランティア体験事業でのパトロール活動や当協会職員による犯罪多発地域のパトロール活動を実施した。
- 「歳末警戒合同パトロール」等の実施
12月3日(金)、イオンモール岡山において、開催された「歳末警戒合同パトロール」出発式に副知事、警察本部長、教育長、地元警察ボランティアと共に当協会専務理事が出席のもと、防犯広報・啓発活動を実施した。
- 全防連広報誌「月刊 安心な街に」への投稿
 - ・ 9月号 巻頭言～専務理事
 - ・ 10月号 「高校生防犯ボランティア体験事業」
 - ・ 12月号 特殊詐欺被害防止対策「JA共済連岡山が防犯対策電話録音機を贈呈」
 - ・ 3月号 「高校生防犯ボランティア体験事業」が掲載され、活発な活動の様子を全国に紹介した。

(3) 犯罪抑止対策の推進

- 県内のプロボクシングジムである守安ボクシングジム及び斎藤ボ

クシングスポーツジムに対して、ゼッケンビブスを提供し、ロードワーク等に活用していただき犯罪抑止に貢献していただいた。

- 犯罪の発生実態に即して、重点を指向した広報啓発活動を推進した。特に、高齢者を中心とした特殊詐欺被害防止として、各種広報啓発資料を活用して注意喚起に努めた。
- 岡山県防犯設備業防犯協会と連携して、侵入防止対策の推進等の広報に努めた。

(4) 地域安全情報の発信と広報紙のコンクール実施

地区防連では、地域住民による自主的な地域安全活動を促進するため、創意工夫を凝らし、タイムリーかつ分かりやすい紙面に配慮した月単位及び随時の広報紙「地域安全ニュース」等を作成し、積極的な情報発信に努めている。

11月17日(水)地区防犯連合会事務担当者研修会を開催し、この席上で、優れた広報紙「地域安全ニュース」37点の中から4点

- 最優秀 児島防犯連合会
- 優 秀 岡山東防犯連合会
- 〃 備前防犯連合会
- 〃 津山警察署管内防犯連合会

を表彰した。

なお、このたびの研修会では、山陽新聞瀬尾由紀子部長を講師として招き「読まれる広報紙を作ろう」と題して講演をいただき、担当者のスキルアップを図った。

(5) 広報紙「防犯おかやま」の発行

5月、10月、1月の年3回、時節に応じた内容の広報紙「防犯おかやま」を合計約6万部作成、発行し、会員や関係機関・団体に配布するとともに、防犯協会ホームページに更新掲載した。

掲載記事については、自主防犯ボランティア(防犯パトロール隊)の活動紹介や防犯一口メモ、お知らせコーナーなど県民の身近な内容にした。

なお、当該広報紙は、県立図書館でも閲覧可能として、広く県民に情報発信している。

(6) その他広報資料等の配付・斡旋

自主防犯ボランティアへの支援として

- ・ 冊子「防犯CSR活動」 550部
- ・ 映画タイアップポスター「子どもの犯罪被害防止」 500枚
- ・ 月刊「安全な街に」 毎月235部
- ・ 防犯手帳 90冊
- ・ 防犯カレンダー 50部
- ・ 全国地域安全運動用ポスター 500枚
- ・ 全国地域安全用チラシ 11000枚
- ・ 冊子「大麻乱用防止」 3500部
- ・ 歳末特別警戒運動用チラシ 20000枚

を地区防連、関係機関・団体等に配付(斡旋)した。

(7) 県警察本部との共同により県下10大学・短期大学のボランティア団体の大学生「岡山県学生防犯ボランティア連絡会(通称：おにたいじ)」

	<p>や指導者等が参加して開催する「学生防犯ボランティアフォーラム」は新型コロナウイルス感染拡大防止対策によりリモート形式で開催された。</p>
<p>3 風俗環境浄化協会の事業及び活動</p>	<p>(1) 風俗環境浄化協会の事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県公安委員会からの委託事業である風俗環境浄化活動業務については、 <ul style="list-style-type: none"> 風俗営業管理者講習会(定期21回・227人) 風俗営業許可及び構造設備変更申請に係る実地調査(132件)等を関係警察署と連携して適正に実施するとともに、少年指導委員の支援を推進した。また、各事業と並行して、チラシ、ボールペン、トートバッグ等を配付して、遵法営業、健全営業に努めるよう指導した。 ○ 「風俗営業管理者の手引き」(当協会が作成し、各地区で開催する風俗営業管理者講習会で活用)を300部作成し、講習で配付活用した。 <p>(2) パチンコ店に対する立入調査</p> <p>岡山県遊技業協同組合の委託を受けて、パチンコ遊技機の不正行為・不正改造の防止のため、当協会遊技業機器調査員による県下のパチンコ店への立入調査を実施し、不正事案の根絶と風俗環境の浄化等営業の健全化を推進した。</p>
<p>4 少年の健全育成と非行防止活動</p>	<p>(1) 防犯作文の募集、作文集の作成等</p> <p>中国防犯連合会連絡協議会(以下「中防連」という。)主催の中学生を対象とした防犯作文の募集を行い、44校：364編の応募があった。警察本部と当協会とで第一次審査を行い、優秀作品5編を中防連の最終審査に付した結果、3編が優秀作品に選ばれた。</p> <p>なお、優秀作品については、当協会のホームページに、管区内5県の優秀作品を掲載し披露している。</p> <p>(2) 立ち直り支援活動の実施</p> <p>令和3年6月20日(日)及び11月3日(水)、少年サポートセンター主催の立ち直り支援活動に参加し、岡山市中区内のボランティア所有の田んぼで、田植え、稲刈りを行った。</p> <p>(3) 「自転車鍵かけコンテスト」</p> <p>県警察本部等と連携の「自転車鍵かけコンテスト」は115校が参加し26校を優秀校等として選ばれたが、新型コロナウイルス感染拡大により表彰式は中止となった。</p>
<p>5 暴力団排除、けん銃根絶及び薬物乱用防止活動</p>	<p>◇ 例年実施された「暴力追放・銃器根絶運動推進県民大会」、「薬物乱用防止対策推進本部本部会」及び「岡山県銃器根絶運動推進本部幹事会」は、新型コロナウイルス感染拡大により表彰式のみが開催され、会議はすべて中止された。</p>
<p>6 表彰</p>	<p>(1) 防犯功労者等の表彰</p>

	<p>○ 岡山県警察本部長・(公社)岡山県防犯協会長連名表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5月25日(火)開催予定の当協会通常総会が中止となり、 防犯功労団体 10団体 防犯功労者 15人 は各地区ごとの表彰伝達とした。 ・ 10月6日(水)開催の「犯罪のない安全・安心まちづくり表彰式」全国地域安全運動(10月11日～20日)の期間中における表彰において、 知事表彰 防犯功労団体 10団体 防犯功労者 40人 <p>○ 全国・中国管区表彰 「犯罪のない安全・安心まちづくり表彰式」において、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全防連表彰 防犯功労団体 該当なし 功労ボランティア団体 1団体 防犯栄誉金章 2人 防犯栄誉銀章 4人 <p>伝達、 防犯栄誉銅章 12人 を各地区ごとに伝達した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中防連表彰 防犯功労団体 2団体 防犯功労者 12人 を各地区ごとに伝達した。 <p>(2) 応募作品等の顕彰 前掲、防犯作文・ポスター・標語の応募者については、警察本部長と当協会長の連名で表彰するとともに、応募者全員に参加賞を贈って顕彰した。</p>
<p>7 広報資料等の作成・配布</p>	<p>◇ 広報・啓発用として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ポスター(防犯タイアップポスター「劇場版ポリス×戦士 ラボパトリーナ」) 500枚 ・ 歳末防犯チラシ 20,000枚 ・ ネックゲイター 100個 <p>を提供した。</p> <p>また、地域安全運動等が展開されるに際して、山陽新聞、産経新聞に掲載するなどして、県民に運動への参加を呼びかけた。</p> <p>◇ 当協会ホームページ地域安全情報(お知らせ)に、警察本部が作成する特殊詐欺被害防止情報を掲載した。</p>
<p>8 防犯器具類の普及・斡旋事業</p>	<p>◇ 各地区で開催する防犯展等には、優良防犯器具等を搭載した防犯指導車にセイフティメイツを同乗させて解説させるなどして、普及に努めた。</p> <p>◇ あらゆる機会をとらえて優良防犯器具類の斡旋・普及に努めた結</p>

	<p>果、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯ボール 318個 ・ 防犯腕章等 557個 ・ 警察官立寄所札 81枚 <p>を斡旋した。</p> <p>◇ 古物業者の申し込みにより、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古物商許可標識 466枚 ・ 行商従業者証 151枚 <p>を作成、配付した。</p>
<p>9 会議等への出席</p>	<p>◇ 5月20日(木)、インターネットを利用し、全防連主催の風俗環境浄化事業運営管理者研修会(オンライン研修)に専務理事が参加し、情報交換等を行った。</p> <p>◇ 10月27日(火)、インターネットを利用し、全防連主催の専務理事全国会議(オンライン会議)に専務理事が参加し、犯罪防止支援自動販売機設置促進事業について事例発表すると共に情報交換等を行った。</p> <p>◇ 従来、広島市内で開催された中防連総会は新型コロナウイルス感染拡大により開催中止となり、書面審議となった。</p>